

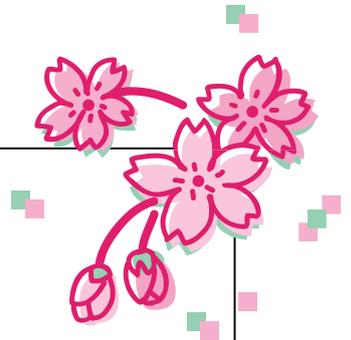
メールにいがた

第 95 号 2012 年 4 月
新潟県点字図書館だより



今号の内容

- 1 お役立ち情報
平成 24 年度（福）新潟県視覚障害者福祉協会が実施する主な行事
第 62 回 新潟県視覚障害者文化祭の参加者及び作品募集
平成 24 年度 日本盲導犬協会仙台訓練センターが実施する
盲導犬説明会のご案内
平成 24 年度 新潟県障害者交流センターが実施する主な行事
第 15 回ふれ愛さくらまつりのご案内
B・フリー ラン&ウォーク in 田麦山 + タンデム（二人乗り自
転車）のご案内
オンキヨー世界点字作文コンクール作品募集
- 2 図書紹介コーナー
図書選定委員 渡辺勇さん（新潟市東区）の図書紹介
- 3 トーク広場
利用者 大平與司博（おおだいら よしひろ）さん（新潟市西区）
～点字との出会い～
- 4 新刊製作ボランティア
点訳 13 名、音声訳 18 名、デイジー編集 5 名
- 5 図書館から
臨時休館のお知らせ
平成 24 年度 点字図書館の主な行事
利用者、ボランティアとの交流バス旅行参加者募集
寄贈図書の紹介・貸出しについて
プレクストークリンクポケット及びプレクストーク PTN2 の
製品バージョンアップのお知らせ



デジタル図書再生機・短期貸出
アンケート結果のお知らせ
当館製作録音雑誌の完全デジ化のお知らせ

- 6 Q&A
- 7 開館及び電話受付時間並びに4～6月の休館日

新刊案内(2～3月分)・別冊(点字38、音訳66タイトル)

1 お役立ち情報

平成24年度(福)新潟県視覚障害者福祉協会が実施する主な行事
視覚障害者更生相談：

毎月第3木曜日 午後1時30分～ 新潟ふれ愛プラザ

第62回新潟県視覚障害者文化祭：

6月24日(日) 新潟市総合福祉会館(詳細は後述)

第32回新潟県視覚障害者福祉大会：

10月7日(日) 新潟ふれ愛プラザ

生活訓練事業については、次号6月号でご案内します。

問合せ先：新潟県視覚障害者福祉協会 事務局

TEL 025-381-8130

第62回 新潟県視覚障害者文化祭の参加者及び作品募集

今年度の文化祭は、視覚障害者フリーキャンパスと命名し、文芸作品選評、ふれて楽しむ美術展、コンサート、趣味の作品展示、サークル活動報告等の文化系行事の他、ウォークラリー、フライングディスク、サウンドテーブルテニス等のスポーツ系行事や点字図書館、日常生活用具展示・販売、情報機器コーナーなど楽しめる企画がいっぱいです。

日時：平成24年6月24日(日) 午前10時～午後3時

会場：新潟市総合福祉会館

新潟市中央区八千代 1-3-1 TEL 025-248-7161

日程：

- ・ 9時30分～ 受付（多目的ホール前）
- ・ 10時00分～10時25分 開会式と表彰式（多目的ホール）
- ・ 10時35分～11時45分 文芸作品選評（407会議室）
- ・ 10時35分～12時15分 ウォークラリー（新潟市総合福祉会館
周辺）
- ・ 10時35分～12時00分 スポーツ教室（多目的ホール）
フライングディスク、カローリング、サウンドテーブルテニス
- ・ 12時00分～13時00分 昼食・休憩（視聴覚室）
コーヒーコーナー、ミニストリートライブ
- ・ 13時00分～15時00分 “絆” 名曲コンサート（多目的ホール）
フルート、バイオリン、ピアノによる三重奏
全員での合唱もあります。
- ・ 14時10分～14時40分 サークル活動報告（視聴覚室）
- ・ 終日設営コーナー
ふれて楽しむ美術展 「エントランスホール」
点字図書館コーナー 「多目的ホール前」
情報機器等新商品紹介コーナー 「多目的ホール前」
趣味の作品展示・販売コーナー 「技能習得室」
日常生活用具展示・販売コーナー 「技能習得室」
歩行訓練 「新潟市総合福祉会館内」

文芸作品応募方法：

- (1) 俳句、短歌、川柳の3部門を募集しています。
- (2) 題と選者
俳句 自由題。 安田畝風（やすだほふう）
短歌 自由題。高橋卓二（たかはしたくじ）
川柳 「若い」、「味」。真壁芳郎（まかべよしろう）
- (3) 1人各3首、3句以内、自作、未発表、重複応募でないもの。
誤字、脱字、誤読等を防ぐため難しい漢字や語句にはフリガナを付けて下さい。
- (4) 投稿料は、作品数に関わらず（福）新潟県視覚障害者福祉協会会員の方は1,000円、会員以外の方は1,500円です。
- (5) 部門ごとに新潟県知事賞1編、新潟県議会議長賞1編、新潟県視

覚障害者福祉協会賞 1 編を表彰します。入賞者の表彰は文化祭当日に行います。

(6) 応募先及び応募締切

作品は 4 月 27 日(金)必着で下記までお送り下さい。また、投稿料の送金は郵便小為替をご利用下さい。

(福)新潟県視覚障害者福祉協会

〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽 1-9-1

TEL 025-381-8130 FAX 025-381-8120

作品展示・販売について：

趣味の作品(陶器、編み物、写真など)についての展示、販売を希望される方は、作品を 5 月 31 日(木・必着)までに、次のことをご留意のうえ事務局へ送付してください。

- ・展示、販売品の送付・返送についての経費は、各自の負担でお願いします。
- ・展示、販売品について、作品の名前を付してください。
- ・販売品については、価格を付してください。

各種行事への参加：

(1) 各種行事への参加を希望される方は、準備の都合等がありますので、使用する文字及び参加希望行事番号を次の区分によりご連絡下さい。

- ・(福)新潟県視覚障害者福祉協会会員の方は、地区の会長へ
- ・会員以外の方は、(福)新潟県視覚障害者福祉協会事務局へ

(2) 行事番号

開会式・表彰式 文芸作品選評 ウォークラリー
フライングディスク カローリング
サウンドテーブルテニス “絆”名曲コンサート
サークル活動報告

申込・問合わせ先:(福)新潟県視覚障害者福祉協会

〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽 1-9-1

TEL 025-381-8130 FAX 025-381-8120



平成24年度 日本盲導犬協会仙台訓練センターが実施する盲導犬説明会のご案内

1泊2日の日程で、盲導犬との生活を体験してみませんか。盲導犬との歩行の他、給餌や犬の排泄方法なども詳しく説明します。各回とも同じ内容です。

開催日：

(第2回) 6月3日(日)～6月4日(月)

(第3回) 7月14日(土)～7月15日(日)

(第4回) 10月20日(土)～10月21日(日)

(第5回) 12月15日(土)～12月16日(日)

(第6回) 3月16日(土)～3月17日(日)



対象者：視覚に障害のある18歳以上の方(身体障害者手帳の等級は問いません。)

内容：盲導犬と歩く(住宅街、繁華街) 盲導犬との生活(犬の世話)

場所：日本盲導犬協会仙台訓練センター(宿泊はセンター内個室)

定員：各回とも4名

参加費：無料

申込・問合せ先：

日本盲導犬協会仙台訓練センター 訓練事業部又は総務部

〒982-0263 仙台市青葉区茂庭字松倉12-2

TEL 022-226-3910 FAX 022-226-3990

平成24年度 新潟県障害者交流センターが実施する主な行事

点字図書館が入っている「新潟ふれ愛プラザ」で実施される平成24年度のリハビリ活動支援事業、通年スポーツ教室等を紹介します。

なお、詳しい内容は新潟県障害者交流センター(新潟市江南区亀田向陽1-9-1 TEL 025-381-8110)にお問合せ下さい。

(1) リハビリテーション活動の支援

- ・リハビリ健康相談(年24回、第1・第3木曜日に開催)

障害者リハビリテーションセンターとの提携によるリハビリ相談です。

- ・テーブルゲーム(年24回、第2・第4土曜日に開催)

囲碁、将棋、麻雀、カードゲーム等で楽しみながら巧緻性を高めま

す。

- ・体力・体型測定（年４回、３か月毎に開催）
各種体力、体型測定を定期的に行い、健康の維持・増進を図ります。
- ・転倒予防教室（年１回、３月に開催）
転倒予防のための講義、講習です。
- ・自主トレーニング支援（随時）
個別にトレーニングをサポートします。

（２）通年スポーツ教室

- ・水泳ワンポイント（年９回、毎週木曜日に開催）
個々のレベルに応じたワンポイントアドバイスを行います。
- ・フライングディスクワンポイント（年８回、４月～１１月に開催）
個々のレベルに応じたワンポイントアドバイスを行います。
- ・水中運動（年２４回、第２・第４金曜日に開催）
水中運動、リラクゼーションの指導を行います。

（３）定期スポーツ教室

- ・水泳（春）（期間中３回、４月～５月に開催）
４泳法、飛び込み、ターンなど
- ・水泳（冬）（期間中３回、２月に開催）
４泳法、飛び込み、ターンなど
- ・こども水泳（年６回 ７月～８月）
水慣れから泳法指導まで（小学生以下対象）

（４）文化活動支援

- ・陶芸（年３回、９月～１１月に開催）
陶芸作品づくり
- ・書道（年３回、６月～８月に開催）
書道作品づくり
- ・ハンドベル（年８回、８月～１１月に開催）
ハンドベルを通じた音楽交流、ステージ演奏
- ・パソコン（年４回、９月～１０月に開催）
個別の疑問相談に応じます。
- ・野点（のだて）（年２回、４月・１１月に開催）
野外でお茶の作法を体験し、和の心を学びます。
- ・料理（年１回、２月に開催）

魚の3枚おろし等、和食作り体験です。

- ・ふれ愛作品展（通年で随時）

（5）地域交流支援

- ・第15回ふれ愛さくらまつり（4月、別途記載）
授産施設フリーマーケット、ステージパフォーマンス等
- ・第10回向陽ふれ愛夏まつり（7月）
模擬店、ステージパフォーマンス、スポーツゲーム等
- ・第12回ふれ愛アートチャレンジ（11月）
文化教室作品展、ステージ発表、授産施設販売コーナー等
- ・第2回ふれ愛囲碁・将棋大会（11月）
- ・ふれ愛プロムナードコンサート（土・日・祝日に随時）
交流ホールでのミニコンサート

第15回ふれ愛さくらまつりのご案内

恒例となった「ふれ愛さくらまつり」、授産品の販売コーナー、ボランティアステージ、多世代交流ひろばなどのほか、ふれ愛ステージでは新潟県出身でキングレコード専属の葉月みなみさんの演歌ショー、笑い笑顔を届けるふれ愛寄席、パーカッションやギターの弾き語りコンサート、マジック・テンのスーパーイリュージョンなど多彩な催しがいっぱいです。

ふれ愛寄席には、新潟盲学校中学部たら福亭美豚（たらふくていびとん 本名・加藤健太郎）さんも出演します。

日時：4月22日（日） 10時00分～15時00分

場所：新潟ふれ愛プラザ、亀田駅前地域交流センター

内容：

（1）ふれ愛プラザ会場

- ・フリーマーケット（障害者団体、障害者）
- ・ふれ愛ステージ
- ・屋台、飲食コーナー、さくら茶席など

（2）亀田駅前地域交流センター会場

- ・多世代交流ひろば、健康コーナー
- ・授産品販売コーナー、ボランティアステージ
- ・保育園年長クラス作品展など



B・フリー ラン&ウォーク in 田麦山+タンデム(二人乗り自転車) のご案内

視覚障害者と健常者がランニングやウォーキングを通じて交流を深める「B・フリー ラン&ウォーク」、17回目を迎える今年は、長岡市田麦山(旧川口町)周辺を舞台に元オリンピック日本代表、東海大学名誉教授の宇佐美彰朗(うさみ あきお、旧吉田町出身)先生がゲスト参加されるほか、タンデムサイクリングも楽しめます。

日時：平成24年5月13日(日)

会場：長岡市田麦山(旧川口町)

内容：

並行参加も可能です

- ・ランニングの部(5kmと8kmのコースがあります。)
- ・ウォーキングの部(1時間から1時間30分)
- ・タンデムサイクリング(参加者の希望により10分から30分)
- ・交流会

日程：

- ・午前9時30分~10時00分 受付(田麦山公民館)
- ・午前10時00分 開会式
- ・午前10時30分 スタート
- ・午後0時30分 交流会
- ・午後2時00分 解散

参加費(交流会費以外)：大人1,000円、小人(高校生以下)500円

交流会費：大人1,500円、小人500円(お弁当、飲み物を含む。お弁当不要の場合は、大人1,000円、小人無料)

貸切バスによる送迎：

- ・行き(会場へ) 長岡駅発(大手口 イトーヨーカ堂前)
午前8時30分
- ・帰り(会場から) 長岡駅着(大手口 イトーヨーカ堂前)
午後3時30分(予定)

利用される場合は、料金が別途必要です。

雨天時：雨天でも予定どおり行います。各自雨具の用意をお願いします。

又雨天時の交流会は、コミュニティーセンターの体育館で行います。

申込・問い合わせ先：

4月20日(当日消印有効)までに申込書に必要事項をご記入のうえ、参加費(ゆうちょ銀行の定額小為替か現金)を添えて下記へお申込み下さい。ホームページからの申込みも可能です。

〒940-0864 長岡市川崎6丁目8656-14 中島隆雄 宛

TEL&FAX 0258-34-6875

携帯 090-7726-5745

Mail oppa-nkj@af.wakwak.com

URL <http://park8.wakwak.com/nagaoka-runners/>

オンキヨー世界点字作文コンクール作品募集

オンキヨー株式会社と毎日新聞社点字毎日は、人と人とのぬくもりをより身近に感じておられる視覚障害者の世界に、点字と音声の懸け橋をしっかりと築きたいという願いから、今年も点字作文コンクールを実施します。

入選作品は、海外の入選作とともに入選作品集(点字・活字)として刊行され、全国の盲学校や点字図書館・公共図書館などに寄贈されるほか、英訳した英語点字版も作製され、世界186カ国の視覚障害者団体に寄贈されます。

応募資格：

- (1) 点字使用対象の視覚障害者(身障者手帳1、2級)に限ります。
- (2) 年齢は問いません。
- (3) 過去の応募者の再応募は可能です。ただし、最優秀オーツキ賞と優秀賞の受賞者は除きます。

テーマ：

心豊かな生活につながる夢のある内容の作文

- (1) 点字を通して 生き方が変わった 生きがいにつながった
- (2) 体験を通じた平和への願い、視覚障害者教育への思い
- (3) そのほか日々の生活の中での幅広い体験やエピソードなどを題材にした体験作文

応募規定：

- (1) 点字使用の場合は、32マス、120行以内(点字データ化された場合は、BESかBASEでデータ化したフロッピーディスクまた

は CD-ROM を必ず添付して下さい。)

- (2) 墨字(活字)の場合は、2000 字以内。パソコン使用の場合は、プリントした原稿と併せて、データ(テキスト、ワード)をフロッピーディスクまたは CD-ROM を必ず添付して下さい。
- (3) 応募には、必要事項を記入した応募票の添付が必要です。応募票は当館にも置いてありますのでご利用下さい。また、必要な場合は当館で代筆も行います。

締切り： 5 月 31 日(消印有効)

作品送付先及び問合わせ先：

〒530-8251 大阪市北区梅田 3-4-5

毎日新聞社点字毎日 オンキヨー世界点字作文コンクール事務局

TEL 06-6346-8386 FAX 06-6346-8385

2 図書紹介コーナー

図書選定委員 渡辺 勇(わたなべ いさむ)さん

「親指さがし」 山田悠介著

いまから 20 年前、山梨県にある別荘の中で当時 20 歳の娘がバラバラの死体となって発見された。

その娘の名を箕輪スズという。しかも、その近くに犯人と思われる男の死体と同じ状態で置き去りにされていた。

バラバラになった部分は回収されたが、不思議なことに二つの死体の左手の親指だけが根元からすっぱりと切り取られていた。その周辺をくまなく搜索したが、遂に見つけ出すことができなかったのである。

その後、若者たちの間に親指さがしという遊びが流行りだし、その遊びに関わった者は必ず変死をするということで警察当局もやっきになって犯人捜しをしたが、杳として手がかりを一つもつかむことができなかった。

ある日のこと、ビルの管理人の眼を盗んで屋上に忍び込んできた若者グループ 5 人がいた。その中の一人「田所 由美」(たどころ ゆみ)という娘が「親指さがし」をやってみないかと言いだした。過去の忌まわしい事件を知っている 4 人はあまり乗り気ではなかったのだが、そこは興味半分ということもあって、それではやってみようかということにな

った。円になって座り自分の右手で隣の人の親指を隠す。そうして殺された娘と同じ気持ちになってバラバラにされていくという想像をするのだ。すると幽体離脱現象で娘の別荘へ行くことができるというのである。

さてここからは読者諸君にお任せすることにしよう。

(点字 3 冊、デジター 6 : 08、カセット 4 巻)

3 トーク広場

このトーク広場は、利用者、ボランティアの皆さんたちのお便りやご意見を紹介するコーナーです。嬉しいこと、楽しいこと、感動したこと等々、みんなが元気になるようなお便り・ご意見をお待ちしています。メール、ファックス、郵便等でどんどんお寄せ下さい。

今回は、当館利用者の大平與司博さん(新潟市西区)からのお便りをご紹介します。

～点字との出会い～ 利用者・大平 與司博(おおだいら よしひろ)

ふり返れば新潟市役所在職中、40歳のことでした。昭和63年10月5日、大学病院で網膜色素変性症と言われ、10年で失明するかもしれないと診断されました。当時、不自由ながらも一人で行動出来ていたので、さほど重大なものとは感じられなかったように思います。

しかし、年々進行はしておりました。将来のこと、異動、退職のこと等、考えるとよく寝汗をかいて目が覚めました。

先輩から「退職を考えるのは、点字を覚えてからでも遅くないんじゃないか。」と言われ、障害福祉課へ異動させてもらいました。そこで点字を学びつつ、又、仕事でも点字に触れる機会を与えてもらいました。平成6年5月、毎週日曜、点字サークル「点燈虫(てんとうむし)」の12回のコースに通うことになりました。暑い晴れた日も黒いコウモリ傘を白杖代わりに通いました。

その後、少しずつでも点字に触れておりましたが、まだ、指で読むというのではなく、目で追っておりました。しかし、視力が低下するにつれて「指で読む」ということに真剣に向き合わざるを得なくなり、打ち込むようになりました。が、それが並大抵ではない。文節を行ったり来たり……。でも、ゆっくりと触れると気持ちが安らぐのでした。

しかし、文として読むのはまだまだです。一行一行、只々`やすらかさ`に触れる為に向き合いました。文として楽しむには、やはりスピードが必要でした。

7年目頃、少し速さも出てきた感じがするので、まとまったものを読んでみたくなりました。そこで、かつて愛読した「フランダースの犬」を点字図書館から借り、おそるおそる始めました。ペースに乗るまで、しばらくは同じところを行ったり来たりでした。が、慣れてくると、波に乗ったように読めることもあり、毎日、本を開くのが楽しみとなってきました。

そうやって少しずつ挑戦しているうちに、墨字が読めた頃、好きだった本をそばに置いておきたくなりました。吉野秀雄著「良寛」です。まだ点訳ソフトはなかったので、図書館へ依頼しました。大変な仕事であったようで、2年後の昨年初秋に、点字本として全6巻を届けていただきました。大変うれしく、夢中になり、全部読み終えた時は、クリスマスの頃となっております。自分が好きでお願いをして作っていただいた本が、いつも目の前の机に並んでいる！なんと素晴らしいことでしょう。点訳していただいた方、そして校正していただいた方、本当にありがとうございました。

何度も何度も読むことによって感謝のお返しをします。……そして、やさしさのために。

4 新刊製作ボランティア（五十音順敬称略）

2月・3月新刊製作ボランティア

（点訳）伊井弘子/金子孝子/剣持文子/高桑和子/中野裕子/中村和巳
笛田加代子/福井裕子/古澤加代子/松沢直子/松原勝治/宮川絢子
山本喜美子

（音声訳）今井光子/狩谷ケン子/窪田佐代子/齋藤加代子/齋藤久美子
齋藤正子/佐藤悦子/杉山よし子/鈴木由美/高成田トシエ/高野節子
高橋典子/竹内陽子/豊田直子/羽賀えみ/布施みさ子/星野あつ子
前田久美子

（デイジー編集）狩谷ケン子/柴田弘子/中村一江/林章子/横山トシ子

5 図書館から

臨時休館のお知らせ

当館の休館日は、毎週月曜と祝日の翌日（その日が日曜日又は月曜日に当たる時は、その直後の火曜日）となっておりますが、特定非営利活動法人全国視覚障害者情報提供施設協会が設置・運営しているサピエコンピュータシステム（当館もこのシステムを利用しています。）のリプレイス（現在使用しているハードウェアやソフトウェアを、新しい機能を持つ別のハードウェアやソフトウェアに置き換える。）作業を行うことに伴い、当館における図書の貸出、返却及び検索作業等が一切できなくなることから、次の日程で臨時休館をさせていただきます。休館期間中は書庫の整理を行います。電話はつながりませんのでご了承下さい。

大変ご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお願い申し上げます。

臨時休館日：

第1回目 4月21日（土）～4月22日（日）の2日間

第2回目 6月9日（土）～6月14日（木）の6日間

平成24年度点字図書館の主な行事予定

- ・6月10日（日） 利用者とのバスツアー（越後丘陵公園・長岡市）
- ・6月13日（水） 第1回点字図書館審議会
- ・6月24日（日） 視覚障害者文化祭（新潟市総合福祉会館）で移動点字図書館コーナー開設
- ・7月26日（木） 第1回点字図書館図書選定委員会
- ・9月9日（日） 移動点字図書館の開設（五泉市）
- ・10月7日（日） 視覚障害者福祉大会（ふれ愛プラザ）で三者交流会の開催
- ・11月14日（水） 第2回点字図書館審議会
- ・11月17日（金）～11月25日（日） ふれて楽しむ美術展
- ・12月19日（水） 第2回点字図書館図書選定委員会
- ・3月8日（金） 点字図書館ボランティア登録証交付式



利用者、ボランティアとの交流バス旅行参加者募集

今年度の交流バス旅行は、6月10日(日)長岡市の国営越後丘陵公園へ行きます。ばらの花の季節です。ぜひご参加ください。参加のお申込みは、4月25日(水)から受付を開始します。

実施日時：6月10日(日)10時入園 15時30分解散(予定)

現地集合希望者は9時55分までに入園ゲート前に集合

行き先：国営越後丘陵公園(長岡市宮本東方町)

主な内容：香りのばら園観賞、栽培ボランティアの方のお話し、園内散策、バラ苗などのおみやげコーナー、昼食交流、園内ジョギング(希望者)、4人乗り・2人乗りカート(希望者・別料金)、季節のばらソフトクリーム(別料金)など 雨天決行

参加料：長岡駅からの送迎バス利用料金 往復 1500円(片道のみ利用でも同料金です) お弁当代金(希望者)630円 保険加入料100円(参加者全員が加入)

入園料：身体障害者手帳所持者と付添1名まで無料

募集定員：50名

お申込み・問い合わせ：

新潟県点字図書館 バス旅行担当宛て電話かEメールで申込み
TEL 025-381-8111

Eメール ngt.tenji@minos.ocn.ne.jp

お申込み内容 氏名 付添者(ガイド)の有無と氏名 盲導犬の有無 身体障害者手帳等の有無と手帳番号(減免申請に必要) バス利用、弁当の希望 ジョギング参加の有無 使用する文字の種別 点字・墨字・CD(デイジー)・Eメールのいずれか2種類まで選択(旅のしおりを参加者に事前送付します)をお知らせください。

申込みは、4月25日(水)午前9時開始です。

お問い合わせは当館で随時受け付けます。

参加料が、保険加入料(100円)のみの場合には、郵便切手でもお受けします。そのほかは、現金又は郵便振替です。

キャンセルの受付は、6月8日(金)17時までです。(9日から臨時休館となります)

寄贈図書を紹介・貸出し等について

(1) 平成 24 年度「NHK 放送番組時刻表」について

日本放送協会から標記番組時刻表の点字版及びデイジ - 版の寄贈を受けました。借受けを希望される方は、当館へお申込み下さい。

なお、デイジー版は 4 月下旬から NHK サービスセンターのホームページ (<http://www.nhk-sc.or.jp/daisy/>) からダウンロードすることができます。また、電話による放送時刻案内も次のとおり行っていますのでご利用下さい。

電話による放送時刻案内：

主な内容 テレビは、総合、E テレ、BS1、BS プレミアム
ラジオは、第 1、第 2、FM

受付時間 午前 8 時～午後 10 時（年中無休です。）

電話番号 050-5541-8600（通話料は利用者の負担となります。）

(2) 「盲導犬まるわかり」(一般 CD) について

公益財団法人日本盲導犬協会から寄贈を受けました。盲導犬について正しい知識、盲導犬を持ってもらいたい人、盲導犬ユーザーの声をはじめ盲導犬との歩行方法、無償貸与制度、世話などを分かりやすく解説しています。

貸出しを希望される方は当館へお申出ください。

(3) 「街で白い杖をみかけたら」(点字・活字合本) について

社会福祉法人桜雲会から 5 部寄贈を受けました。視覚障害者が外出した時に周囲の様子が分からず声をかけられなかったり、健常者側もどのような声かけ等の対応をしたらいいのか分からない・・・。

こんな時に、視覚障害者と健常者共に参考になる本で、点字・活字合本のバリアフリー図書です。

貸出しを希望される方は、当館へお申出ください。また、4 部を先着順で希望される方に差し上げます。

プレクストークリンクポケット及びプレクストーク P T N 2 の製品バージョンアップのお知らせ

プレクストークリンクポケット及びプレクストーク P T N 2 の製品バージョンアップに関するお知らせが、シナノケンシ株式会社からありま

した。機器使用の際に起こっていた不具合を修正するものですので、該当機器をお持ちの方は、次の手順でバージョンアップを行ってください。

パソコンでインターネットをご利用の場合

プレクストークホームページよりバージョンアップデータをダウンロード後、お手持ちの SD カードにバージョンアップデータをコピーし、それぞれの機器にその SD カードを入れてバージョンアップを行ってください。プレクストークホームページ：<http://www.plextalk.com/jp/>

プレクストークお問い合わせ窓口にて電話、あるいは E メールにてご連絡いただき、プレクストークリンクポケットは SD カード、PTN2 は CD を送付してもらいバージョンアップを行ってください。その場合、SD カードは同封の返信用封筒で返却する必要があります。CD は返却不要です。

電話でのお申込み

プレクストークお問い合わせ窓口：TEL 0570-064-177

受付時間：平日 9:30～12:00、13:00～17:00 土・日・祝日は休業
IP 電話や光電話をご利用の場合で、上記の番号につながらない際には TEL 0268-43-8151 までご連絡ください。

E メールでのお申込み

「PTN2 バージョンアップ用 CD 送付希望」、あるいは「プレクストークリンクポケットバージョンアップ用 SD カード送付希望」という内容と、お名前、電話番号、住所をご記入の上、次の E メールアドレスまでお送りください。E-mail：plextalk@skcj.co.jp

デジタル図書再生機・短期貸出

当館では、プレクストーク PTN1 及び PTN2 の短期貸出を随時行っています。ご自身で購入前に機器をお試しになりたい方、カセット雑誌が年々減ってきて残念に思っている方など、どうぞお気軽にご利用ください。詳しくは当館まで。

アンケート結果のお知らせ

平成 23 年度に実施した利用者アンケート結果概要をお知らせします。

(1) 回答数 74 (発送数 160)

(2) 年代 10 歳未満なし、10 代 2、20 代 2、30 代 2、40 代 5、

50代 24、60代 22、70歳以上 17

(3) 視覚障害等級 1級 43、2級 25、3級 3、4級 1、5級 1、6級なし

(4) 図書の水準(でき)について 満足 39(53%)、普通 19(26%)、不満なし、利用していない 14(19%)

(5) 貸出サービスについて 満足 36(49%)、普通 17(23%)、不満 1(1.5%)、利用していない 18(24%) / 不満の理由「貸出期間が短く本が読み切れないことが多い」

(6) 電話等での職員の対応について 満足 40(54%)、普通 19(26%)、不満 2(3%)、利用していない 12(16%) / 不満の理由「対応する職員によって対応内容に差がある」「対応に個人差がある」

(7) 図書館だよりで良く読む記事について 新刊情報 45、お役立ち情報 42、トーク広場 24、図書館から 26、図書紹介コーナー 20、サピエ図書館新着図書情報 18、新潟県点字図書館のあゆみ 12、にいがた・たずねてみよう 8

(8) 当館が提供する事業で「知らなかった」ものについて 代筆サービス 35、来館支援(予約制亀田駅送迎) 32、プライベートサービス(個人向け点訳・音声訳) 24、対面朗読 20、図書製作リクエスト 15、バス旅行 13、移動点字図書館 10

(9) 自由記載の意見・要望(一部)「カセット図書のデジタイ化」「頼んだ図書が届くのが遅い」「来館対応の姿勢の向上」「デジタイ図書再生機の操作説明講習の開催」「便利グッズ等の紹介の充実」「借りるのはいいが返却がおっくう」「SDカードでのデータ提供の実施」「点字図書館の歴史などを学べるコーナーづくり」「アンケートによる改善点はそのつど知らせてほしい」「点字図書館という名称の変更」「音訳者氏名を読みこんでほしい」等

平成 23 年度のアンケートでのご意見に関して対応したものを本誌 Q & A でご紹介します。今後も対応のつどお知らせしたいと思います。また、日常的にご要望や苦情も受付けております。当館までお電話や文書等でご連絡ください。

当館製作録音雑誌の完全デージー化のお知らせ

当館で製作している録音雑誌、週刊トピックス悠久、文芸えちご、ラジオ深夜便の3誌は現在、デージー版とテープ版の貸出を行っています。カセットテープコピー機が製造・販売中止になり、テープの需要も少なくなってきた状況を鑑み、平成25年4月からデージー版のみの扱いとさせていただくことになりました。それにより平成25年3月末をもって、これらの雑誌のテープ版を中止させていただきますので、ご了承ください。現在、テープ版でご利用いただいている方は、お早めにプレクストーク等のデジタル音声再生機を備えていただきますようお願いいたします。視覚障害の等級が1、2級の方は、日常生活用具として申請する事ができますので、お住まい地域の福祉課へお問い合わせください。なお、申請ができない方に対し、当館で再生専用機の貸出を行っています。プレクストーク等の操作説明もいたしますので、当館までお問い合わせください。

6 Q&A

Q：私は点字が全く読めないのに送付物が点字で送られてきます。

A：申し訳ありませんでした。利用登録の際に確認をしておりますが、ご案内が不十分だったようです。図書館だより及び図書増加目録は、点字版、活字版、CD（デージー）版、カセット版、Eメール版があります。特に点字でお送りしている方には、今年度の送付物に活字でこれらの他の文字種別もあることをご案内しています。お試しでもお送りしますのでご連絡ください。

Q：点字図書館の年間行事予定を一覧にして送付してほしい。ふれ愛プラザで企画されている事業や行事の情報をもっとたくさん教えてほしい。

A：今号「図書館から」で当館の実施する主な行事予定を、「お役立ち情報」で障害者交流センターの実施する主な行事予定を掲載しました。ご利用ください。

Q：SDカードでのデージーデータの貸出しや提供を実施してほしい。

A：当館の広報不足ですが、すでに実施しております。利用者ご本人のSDカードを利用する、職員勤務体制の関係からデータ提供までには一定

時間（3日以上）をいただく等の利用にあたってのお願いがあります。
詳しくはお問い合わせください。

Q：「メールにいがた」別冊・新刊案内の墨字版で、録音図書のページが見つげづらい。何か工夫をしてほしい。

A：今号より、巻頭に目次をつけたほか、録音図書のページ下部に「録音」という大きな文字を記載しました。ご利用になった感想をお聞かせください。

Q：デージーオンラインって何？

A：サピエ図書館に登録されているデージーデータを、専用端末のプレクストークリンクポケットで利用できるサービスです。当館ではこのプレクストークリンクポケットを常時備えておりますので、来館時などに職員にお声掛けください。デモンストレーションを行います。

7 開館時間及び電話受付時間並びに4～6月の休館日

開館時間及び電話受付時間：午前9時～午後5時

4～6月の休館日：

- ・4月の定例休館日（月曜日及び祝日の翌日）
2日（月）・9日（月）・16日（月）・23日（月）・30日（月）
- ・4月の臨時休館日（書庫等の整備のため）
21日（土）・22日（日）
- ・5月の定例休館日（月曜日及び祝日の翌日）
1日（火）・7日（月）・8日（火）・9日（水）・10日（木）・
14日（月）・21日（月）・28日（月）
- ・6月の定例休館日（月曜日及び祝日の翌日）
4日（月）・11日（月）・18日（月）・25日（月）
- ・6月の臨時休館日（書庫等の整備及び行事対応のため）
9日（土）～14日（木）・24日（日）

~~~~~

**【編集後記：あれから15年】**

点字図書館が新潟市川岸町から旧亀田町（現在の新潟市江南区）の新潟ふれ愛プラザに移転したのは平成9年。それから15年が経ち平成24年のスタートを切りました。この15年の間、さまざまな変化がありました。録音図書の変化は目覚ましく、あっという間にデイジー図書（CD図書）が加わり、再生専用機のプレクストークも普及しました。音訳ボランティアさんの製作機器も、カセットデッキからパソコンで録音するデジタル録音に移行しました。このように変化していくとは、平成9年当初は想像もしていなかった事でした。

また、この15年の間には想定していなかった災害も起こりました。昨年の東日本大震災から1年が経ちましたが、まだまだ復興までには気の遠くなるような年月がかかります。何かと気ぜわしい時代で、時間の経過とともに忘れ去られる傾向がありますが、過去の出来事を振り返り、小さいながら自分自身何ができるか考えてみたいと思います。（狩野）

~~~~~



メールにいがた新潟県点字図書館だより
(第95号 2012年4月)

発行
新潟県点字図書館

〒950-0121
新潟市江南区亀田向陽 1-9-1
新潟ふれ愛プラザ
TEL 025-381-8111
FAX 025-381-8115
E-mail ngt.tenji@minos.ocn.ne.jp
URL <http://www1.ocn.ne.jp/ngttenji/>